

近代西本願寺を

支えた在家信者

なかにしなおき
中西直樹 著

— 評伝 松田甚左衛門

▼四六判・並製カバー・一七六頁・本体一、九〇〇円十税

2017年9月刊行



西本願寺は近代化で何を失ったのか。近代化する西本願寺において重要な位置にあった在家信者の動向に迫り、新たな近代仏教像を描く。

【目次】

はじめに

第一章 幕末・維新期の護法活動

- 一 出生から猿ヶ辻の警固まで
 - 二 本山の使者として
 - 三 本山財政の窮乏
 - 四 寺務機構の改革
 - 五 廃仏毀釈の嵐
 - 六 大教院分離運動
 - 七 豊岡説教所の建築
- ### 第二章 弘教講取締としての活躍
- 一 弘教講の結成
 - 二 本願寺派学制の発布
 - 三 地方小教校の設置
 - 四 大教校の建築
 - 五 築地別院の再建
 - 六 東移事件
 - 七 明如婦山の奉迎
 - 八 公選議会運動とその後
 - 九 佐田介石への共感と排耶運動

第三章 顕道学校と各種教化・教育事業

- 一 弘教講の解散
- 二 行信教校仮分校の設置
- 三 顕道学校の開校
- 四 顕道学校の教育方針
- 五 顕道学校の存立意義
- 六 顕道書院施本会と文書伝道
- 七 少年教化・女性教化事業
- 八 顕道女学院の設置
- 九 報恩同志会

第四章 本山との離別と小川宗

- 一 在家信者の意識変化
- 二 本願寺への疑心
- 三 品川弥二郎の忠告
- 四 小川丈平との出会い
- 五 小川丈平の思想
- 六 加藤弘之著『仏教改革談』
- 七 小川宗への弾圧
- 八 東陽円月の小川宗批判
- 九 小川宗のその後
- 一〇 顕道会館の設立

参考史料
あとがき



注文書	
(書店印)	
ご担当	様冊
<p>中西直樹著 近代西本願寺を 支えた在家信者</p> <p>— 評伝 松田甚左衛門</p> <p>ISBN: 978-4-8318-5551-0 C0021</p>	
法藏館	本体一、九〇〇円十税
住所	お名前
お電話	

ご注文はFAX: 075-371-0458

法藏館

〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入
TEL 075-343-0458 FAX 075-371-0458
http://www.hozokan.co.jp info@hozokan.co.jp

仏教史・近代